

要請番号 (JL51222A21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H135 学校保健	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2023/1・2023/2・2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ガーナ教育サービス ファンティアクアノース郡事務所

3) 任地 (イースタン州ベゴロ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(Ghana Education Service:以下GES)は教育省所管の政策実施機関。学校運営、年間計画、教職員の人事管理や研修実施のほか、国内の学校教育全般にわたる運営・管理を担っており、ガーナ国内には約200カ所に地方事務所がある。ファンティアクアノース郡事務所は郡内9学区にある小学校60校、中学校33校、高校1校の運営、管理を行っている。教育事務所には、各教科のコーディネーターほか、学校保健担当や女子児童担当など約60名のスタッフが所属し、郡内の学校の巡回指導を実施している。海外のドナーによる支援やJICA海外協力隊(青少年活動)が派遣実績はない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナでは、国連児童基金(UNICEF)の支援により1992年からSHEP(School Health Education Program/学校保健)に取り組んでいる。各郡のGESには、SHEPコーディネーターと呼ばれる学校保健担当が配置され、郡内の公立の小中学校における学校保健プログラムの運営管理と、各学校の保健担当の教員の指導、研修を実施している。保健担当教員は、クラス担任および教科担当が兼任しているため、学校保健活動は教員の能力や意欲によって大きな格差がある。同配属先の管轄内の小学校3校に保健室の設置を予定しており、JICA海外協力隊員には保健室環境整備、運営・管理方法の指導、生徒や保護者に対する学校保健プログラムの理解促進活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 生徒が利用しやすい保健室にするため、環境や機能を整備し、児童・生徒への保健指導、応急処置についてのアドバイスを行う。
- 小中学校を巡回し、生徒の栄養や健康についての調査・分析を行い、学校及び配属先に健康改善に向けた提案を行う。
- 学校保健関係者と協力し、保健担当教員を対象とした、学校保健に関するワークショップを実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、机、保健室の設備(ベッド、マットレス、扇風機、救急セット等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

所長1名(女性、50代)

SHEP担当者1名(女性、40代、経験8年)

その他スタッフ60名程度(男女)

指導対象者:巡回先の小中学校、高等学校の保健担当教員および生徒

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(養護教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：経験に基づいた支援が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

生活使用言語はチュイ語。不定期的な停電、断水がある。

任地内および任地からの交通手段について:コロナ禍では公共交通機関の利用を禁止しているため、徒歩移動もしくは借上げタクシーでの移動が必須となる。